

第16回 日本実地医家消化器内視鏡研究会

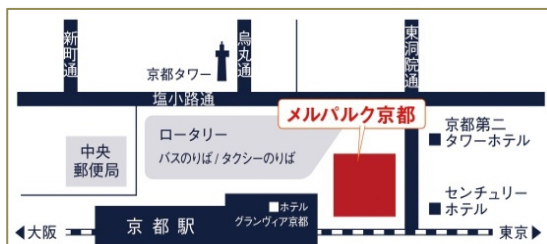
2016年6月19日(日) 8:55-16:05

メルパルク京都 6階 会議室C

京都府京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13

第16回 日本実地医家消化器内視鏡研究会 会長 松本 恒司 (松本クリニック)

今、ここまですべき実地医家の内視鏡診療
～さらなる展開を求めて～



8:55 | 開会の辞 — 松本 恒司 (松本クリニック)

9:00-10:50

日医生涯教育講座カリキュラムコード
1,7,9 (各0.5単位)

H.pylori感染を意識した胃がん対策のあり方

司会：乾 純和 (乾内科クリニック) 松本 恒司 (松本クリニック)

1. 胃がんリスク検診の新展開
乾 純和 (乾内科クリニック)、特別発言：沖 映希 (沖医院)
2. 胃炎の京都分類
鎌田 智有 (川崎医科大学 健康管理学 教授)
3. H.pylori感染胃炎に対する除菌治療承認後の胃がん検診の課題(X線検診含む)
中島 滋美 (滋賀病院 総合診療科部長)
4. 今後のH.pylori除菌 ～若年者の除菌～
内藤 裕二 (京都府立医科大学 消化器内科 准教授)
5. パネルディスカッション

10:50-11:50

日医生涯教育講座 カリキュラムコード
9,13 (各0.5単位)

今後の内視鏡検診はどうなるのか? ～胃がん検診ガイドライン改定を受けて～

司会：荻野 知己 (おぎの胃腸科クリニック)

1. ガイドライン改定のポイントと全国的な対策
斎藤 博 (国立がん研究センター 社会と健康研究センター 検診研究部 部長)
2. 先進事例 ～埼玉県越谷市での取り組み～
藤田 安幸 (藤田医院)

12:00-12:50

ランチセミナー

日医生涯教育講座 カリキュラムコード
52 (0.5単位)

改訂版ガイドラインから読み解くGERD治療における最適な薬物治療

司会：増山 仁徳 (増山胃腸科クリニック)

演者：杉本 光繁 (滋賀医科大学医学部附属病院 光学医療診療部 准教授)

13:00-13:30

日医生涯教育講座 カリキュラムコード
12 (0.5単位)

京都消化器医会の紹介：これまでと今後の取り組み

司会：神保 勝一 (神保消化器内科医院) 演者：粉川 隆文 (粉川内科医院)

13:30-15:00

日医生涯教育講座 カリキュラムコード
7,15,50 (各0.5単位)

大腸Endoscopic Day Surgeryの新たな取り組み

司会：高橋 秀理 (平塚胃腸病院附属 池袋藤久ビルクリニック)

1. 事前アンケートの結果紹介
高橋 秀理 (平塚胃腸病院附属 池袋藤久ビルクリニック)
2. Cold snare polypectomy への取り組み
浜本 順博 (浜本クリニック)
3. 1cm未満のポリープに対する内視鏡診断
佐野村 誠 (北摂総合病院 副院長補佐 兼 消化器内科部長)
4. 軸保持短縮法を基本とした大腸内視鏡挿入法 (私の工夫)
池原 伸直 (池原クリニック)

15:00-16:00

日医生涯教育講座 カリキュラムコード
12,82 (各0.5単位)

IBD病診連携について

司会：小畑 寛純 (小畑内科クリニック)

1. 実地医家におけるIBD診療の取り組み
村野 実之 (むらのクリニック)
2. IBD診療において実地医家に望むこと
松浦 稔 (京都大学医学部附属病院 消化器内科 助教)

16:00 | 閉会の辞 — 大滝 美恵 (大滝病院：第17回 会長)

※取得単位：日本消化器内視鏡学会研修単位1単位/日本医師会生涯教育研修単位6単位

※お弁当をご用意しております。

参加費：医師 3,000円
医師外 500円

連絡先：松本 恒司 (松本クリニック)
京都市伏見区醍醐新開14-1
Tel:075-574-1100

共催：日本実地医家消化器内視鏡研究会
EAファーマ株式会社